

最初に 電子入札について
(一般競争入札用)

高槻市総務部契約検査課

目 次

電子入札の事務の流れ	2
電子入札の日程モデル	3
1 最初に(発注図書に登録しているファイル)	4
2 落札候補者に対する参加資格の確認	5
3 電子入札での抽選方法	6
4 入札の延期、中止等について	7
5 操作マニュアル及びコールセンターについて	8

電子入札の事務の流れ(郵便入札との比較)

項目	郵便入札（制限付一般競争入札）	電子入札（制限付一般競争入札）
① 入札の公告	市ホームページや市庁舎前、契約検査課の掲示板、本館1階行政資料コーナーでお知らせします。	郵便入札と同じ。
② 設計図書等の購入	指定の販売店で設計図書等を購入します。	郵便入札と同じ。
③ 入札参加申請書	設計図書等の一部として販売店で購入し、作成します。	システムの画面で入力します。
④ 入札書	設計図書等の一部として販売店で購入し、作成します。	システムの画面で入力します。
⑤ 施工実績や配置予定技術者、申込み制限などに関する書類	設計図書等の一部として販売店で購入し、作成します。	発注図書に登録したファイル「制限付一般競争入札参加申出書」をダウンロードし、作成します。
⑥ 積算内訳書	設計図書等の一部として販売店で購入し、作成します。	発注図書に登録したファイル「積算内訳書」をダウンロードし、作成します。
⑦ ③～⑥の提出方法	所定の封筒を使用し、簡易書留または書留の郵便により日本郵便高槻支店留で郵送。	システムで提出します。
⑧ 送れたかどうかの確認方法	郵便追跡サービスにより確認できます。	システムで受付票を確認できます。
⑨ 開札日	入札参加者の中から2名が立会って開札。	立会は不要。 システムを使って開札。
⑩ 落札候補者	市から落札候補者へ連絡し、必要書類を提出し、確認後に契約締結。	郵便入札と同じ。

制限付一般競争入札の日程モデル

制限付一般競争入札の標準的な日程モデルは、以下のとおりです。

曜日	郵便入札	電子入札	備考
金	制限付一般競争入札の公告 午後5時頃	制限付一般競争入札の公告 午後5時頃	
土			
日			
月	設計図書等の販売開始	設計図書等の販売開始	①この間に、設計図書等を購入して入札参加を検討し、設計図書に対する質問があれば、質問受付期間内に質問書を提出します。 ②入札書提出の際に添付しなければならない「入札参加申出書」及び「積算内訳書」を作成しておきます。
火			
水			
木			
金	入札案件に対する質問の受付日	入札案件に対する質問の受付日	
土			
日			
月			
火			
水	質問に対する回答	質問に対する回答	
木		入札書等の登録が可能になります	①この間に、電子入札システムを使って入札書を提出します。 ②入札書が正しく受け付けられたかを確認しておきます。 ※土日祝日は電子入札システムは稼動しません。
金			
土			
日			
月	設計図書等の販売終了	設計図書等の販売終了	資格審査の結果がシステムを使って確認できます。
火	入札書等の提出締切	入札書等の提出期限です (午後5時00分00秒000ミリ秒締切)	
水	入札参加資格の事前確認実施	入札参加資格の事前確認実施	
木	立会人の選任・通知	立会人は不要	
金			
土			
日			
月	開札(一部翌日以降に持ち越しの場合あり) 落札候補者への通知、資格の再確認等	開札(一部翌日以降に持ち越しの場合あり) 落札候補者への通知、資格の再確認等	落札の結果がシステムを使って確認できます。

1 最初に（発注図書に登録しているファイル）

電子入札システムに発注図書として登録している文書（ファイル）の名称及び内容等は、以下のとおりです。

全ファイルをダウンロードして確認してください。

資料名（ファイル名）	内 容	処 理
制限付一般競争入札要綱 (youkou○○○○. pdf)	本入札案件の工事（業務）概要、入札参加資格、予定価格、最低制限価格などを記した要綱です。	必ずご覧ください。
位置図 (24○○○○zu. pdf)	施工場所を示した図です。	必ずご覧ください。
制限付一般競争入札参加申出書 (tenpu○○○○. xlsx)	入札書を提出する際に添付しなければならない入札参加資格に関する添付資料です。	所定の項目に入力し、入札書を提出する際に、必ず添付してください。
積算内訳書 (utiwake○○○○. xlsx)	入札書を提出する際に添付しなければならない積算内訳書を作成するためのエクセルファイルです。	所定の項目に積算金額を入力して積算内訳書を完成し、入札書を提出する際に必ず添付してください。

※上記の表中のファイル名の○○○○には発注番号が入ります。

1 落札候補者に対する参加資格の確認

高槻市では、入札参加者が電子入札システムを使用して参加するにあたって、入札参加資格を有する参加者が無理なく参加できるよう、「競争参加資格確認申請書／入札書」提出の際に参加者が申告した事項についてその内容が正当であることを前提として参加資格を審査しています。

開札の結果、落札候補者（※1）となった入札参加者には、参加資格を証明する書類の提出を求め、参加資格の再確認を行ったうえで、適正な落札者として当該入札案件について契約を締結いたします。

落札候補者となった場合には、契約担当者より必要な提出書類について連絡いたしますので、連絡を受けてから **2日以内**にそれら書類の提出をお願いします。

提出を求められた書類について期間内に提出されない場合や、申告事項を故意に偽って申告するなど不正な手段を用いて入札に参加したことが判明した場合は、落札候補者としての地位を取り消し、次順位の落札候補者（※2）の資格確認を行います。

また、上記理由により落札候補者の地位を取り消した場合は、同時に1か月以上の指名停止を含め厳しく対処することとしています。

※1 落札候補者

高槻市では、開札にあたっては電子入札システム上「落札者」と表示いたしますが、参加資格の再確認完了までは落札候補者として位置付け、確認後に正当な落札者として契約を締結いたします。

※2 次順位の落札候補者

参加資格の再確認の結果、取り消された落札候補者の入札額に次ぐ最低額の入札参加者を次順位の落札候補者とします。次順位の落札候補者が複数存在する場合は、抽選により決定します。

2 電子入札での抽選方法

電子入札システムでは最低額と同額入札が複数あった場合は、以下の方法により抽選して落札候補者を決定します。なお、従来の方法から変更しています。

- ①入札参加者は、入札書に入札金額とは別に抽選時に備え、任意の3桁の数字（くじ値）をあらかじめ記入しておきます。
- ②最低額と同額入札があった場合は、抽選対象者が提出した入札書を受付けた日時順（※1）に1から順にくじ順位（1. 2. 3・・・）を付けます。
- ③各抽選対象者があらかじめ記入しておいた3桁のくじ値に、各抽選対象者の提出した入札書を受付けた日時のうち秒（2桁）を加え、下3桁を各抽選対象者の抽選用数字とします。ミリ秒（1000分の1秒）部分は加えません。
- ④抽選用数字を全て加算した数値を抽選対象者の数で割り余りを求めます。
- ⑤抽選対象者数から上記④の余りを引いた数と同一のくじ順位の者を落札候補者とします。

【例】A、B、Cの3社で抽選となった場合

くじ順位 上記②	入札書受付日時	業者名	くじ値 上記①	抽選用数字 上記③
1	令和6年05月08日 15時04分03秒359ミリ秒	A社	567	570 (567+03)
2	令和6年05月09日 10時20分55秒093ミリ秒	B社	990	045 (990+55)
3	令和6年05月09日 16時47分32秒622ミリ秒	C社	777	809 (777+32)
抽選用数字合計				1424
抽選対象者数				3
抽選用数字÷抽選対象者数				474
余り				2
<p>抽選の結果は、抽選の対象者数 3 から余りの数字 2 を引いた 1 のくじ順位の A 社が落札候補者となります。</p> <p>（余りの数字が 0 となった場合は 3-0 で C社が落札候補者となります。）</p>				

なお、落札候補者が入札参加資格確認の結果不適格となった場合において、抽選が再度必要な場合は、不適格となった業者を除き、再度この方法により抽選を行い決定します。

※1 入札書の受付日時は、サーバーでミリ秒(1000分の1秒)単位で記録されており、入札者は入札書提出後に入札書受付票を表示して確認することができます。

3 入札の延期、中止等について

以下の場合には、入札を延期したり中止したりする場合があります。

入札を延期や中止する場合、市では電子入札システムが停止しているときは市ホームページ、電話等にてお知らせする予定ですが、入札参加者は市ホームページのお知らせにご注意ください。

- 1 当該入札案件について、入札参加資格や仕様、予定価格等について重大な誤記等があった場合または変更が生じた場合は、当該入札案件について入札を延期または中止することがあります。
- 2 入札成立の条件として、入札参加者数を条件としている場合において、入札書締切時点において所定の参加者数からの入札がなかった場合は、当該入札は中止します。
- 3 電子入札システムに障害が発生した場合には、その障害の程度・状況によって延期または中止する場合があります。なお、電子入札システムの障害の復旧にめどが立たないなど、電子入札システムを利用できない場合は、紙入札により入札を執行する場合があります。
- 4 その他、特別な事情があるときには、入札を延期または中止することがあります。

4 操作マニュアル及びコールセンターについて

高槻市の電子入札では、他団体の実施する電子入札と比較して、入札参加者に無理なく参加していただけるように、入札参加申請書と入札書を同時に提出する同時入札制度を採用し簡略化しています。

本市電子入札に参加される受注者向けに、他市との共通利用マニュアルを用意していますので、ダウンロードしご覧ください。なお、「入札方式別操作マニュアル」部分については、「一般競争入札方式（同時）」をご覧ください。

また、受注者のシステム操作上の疑問にお答えするために、コールセンターも設けておりますのでご利用ください。

URL : <http://www.nyusatsu.ebid-osaka.jp/call.html>